

## 執筆者一覧

中島広樹 (平成国際大学法学部教授)  
朴 濟民 (関西学院大学法学研究科大学院研究員)  
島 亜紀 (朝日大学法学部准教授・センター客員研究員)  
指宿 信 (成城大学法学部教授・センター長)  
渡邊友美 (成城大学治療的司法研究センター PD 研究員)  
金澤由佳 (慶應義塾大学医学部特任助教・センター客員研究員)

## 編集後記

今号は3つの論稿を寄稿いただいた。いずれも力作、野心作であるが、その一つ、島亜紀氏による論稿は治療的司法研究センターが企画した長野県刑事3施設見学の経験を元にした内容で、矯正場面にも TJ 的視点を持ち込むことを主眼とする。見学に当たっては同じくセンター客員研究員である東本愛香氏 (千葉大学) にコーディネートいただいた。記して感謝申し上げたい。

今号からセンター活動記録を、前任 PD 研究員の金澤由佳氏から渡邊友美氏にバトンタッチいただいた。次々と優秀な若手研究者をスタッフとして迎えることができ恵まれている。昨年センターは大きな学術イベントの開催で大変であったが、2024年には初めての外部評価を実施し、研究体制について客観的中立的評価を頂く。小さな研究機関であるが、そのインパクトは出来るだけ大きなものを目指していく。各方面のご指導ご鞭撻を請う次第である。

2024年3月15日発行

### 治療的司法ジャーナル第7号

ISSN 2433-9229

編集・発行 治療的司法ジャーナル編集委員会  
編集協力 大橋 鉄雄

〒157-8511  
東京都世田谷区成城 6-1-20  
成城大学研究機構事務室内 治療的司法研究センター  
\*お問い合わせは、[rctj@seiyo.ac.jp](mailto:rctj@seiyo.ac.jp) まで